

## 市町における障害者差別解消法に基づく『環境整備』の事例(平成29年度)

### 【環境の整備(法5条関係)】

所属	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの環境整備の申出		環境整備の内容
	場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別	申出の有無	申出内容 (申出があった場合のみ)	
1 広島市	施設利用		その他	すべての障害者	無		次年度予算要求にあたり、障害者を含めたすべての市民が安全かつ快適に施設を利用できるよう、所管施設の構造の改善及び設備の整備等について予算措置を行うよう庁内各課へ依頼した。
2 広島市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無		次年度予算要求にあたり、本市が開催する各種行事における手話通訳者及び要約筆記者の配置について予算措置を行うよう庁内各課へ依頼した。
3 広島市	その他	行政一般	視覚		無		次年度予算要求にあたり、本市が発行する印刷物における音声コード(SPコード)印字及びデジ版の作成について予算措置を行うよう庁内各課へ依頼した。
4 呉市	教育		発達障害		無		障害特性について、全教職員に対し研修の機会を設けるとともに、児童個々への対応を協議し、情報を共有した。
5 呉市	交通		肢体不自由		無		本庁舎入口に隣接した障害者等用駐車場を2台から4台に拡充するとともに、屋根を設置した。
6 呉市	施設利用		肢体不自由		有	放課後児童会に通う児童の保護者から「トイレを洋式に改修してほしい」との申出があった。	和式トイレを洋式トイレ(温水洗浄対応)へ改修した。
7 呉市	施設利用		発達障害		有	放課後児童会に通う発達障害児の保護者から「クールダウンスペースを確保してほしい」との申出があった。	仕切り板を設置し、固定化した生活場所を提供できるようにした。
8 竹原市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		窓口業務のカウンターに筆談ボードを設置している。

【環境の整備(法5条関係)】

所属	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの環境整備の申出		環境整備の内容
	場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別	申出の有無	申出内容 (申出があった場合のみ)	
9 竹原市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無		市が主催する市民講座や講演会において舞台に手話通訳及び要約筆記を配置した。
10 竹原市	教育		肢体不自由		無		学校の施設改修として、昇降機及び多目的トイレを設置した。介助員を配置した。
11 三原市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		市役所の窓口に筆談マークを設置し、聴覚障害のある人に分かりやすい表示を行った。
12 福山市	施設利用		発達障がい		無		施設を利用する発達障がいのある子どもが、衝動的に自動ドアから道路へ飛び出してしまうまいよう、自動ドアにタッチボタンを設置した。
13 福山市	施設利用		肢体不自由		無		上記のタッチボタンを設置した際、子どもが容易にボタンを押せないよう通常より高い位置へ設置をしたが、車椅子を利用する来訪者も無理なく出入りできるよう、実際に車椅子利用者に聞き取りを行い、ボタンを設置する高さを決定した。
14 福山市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無		環境保全講演会の参加者を対象に手話通訳者及び要約筆記者を配置した。
15 福山市	会議・研修		聴覚・平衡機能		無		平成29年9月議会から、本会議において、常に手話通訳士を配置し、会議の手話通訳を行った。
16 福山市	会議・研修		聴覚・平衡機能		無		2017年(平成29年)9月定例会から、本会議の中継映像に手話通訳の映像を合成して配信できるよう設備を整備した。

【環境の整備(法5条関係)】

所属	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの環境整備の申出		環境整備の内容
	場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別	申出の有無	申出内容 (申出があった場合のみ)	
17 福山市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		各課の窓口や施設の受付などの分かりやすい場所に「筆談マーク」を掲示するよう依頼し、各課において対応した。
18 福山市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		窓口で証明を発行する際に聞き取りが必要な事項について、あらかじめ質問とそれに対応する答えのカードを作り指差すことで、時間短縮や負担軽減につながった。
19 福山市	窓口対応		肢体不自由		無		立ち上がる際の負担を軽減するため、待合の椅子の一部を手すりつきのものに変更した。